

平成 24 年度定例会 9 月会議開会挨拶（平成 24 年 9 月 19 日開催）

平成 24 年度定例会 9 月会議の開会にあたり、一言ご挨拶を申し上げます。

本日は、改選後、新町長が厳粛に宣誓をした 8 月 27 日開催の会議を経ての定例会であります。

新町長には、指導力を十二分に発揮し、町民の期待と信頼にしっかり応え、選挙戦の中で、選挙公報等を通じて町民に約束いたしました公約の具現化に向けて、その内容をわかりやすく示し実現の道筋を早急に明らかにしていただきたいと思います。

町の繁栄に甚大な功績を残し、惜しまれながら勇退した、ある町の町長の部屋に座右の銘として「公則民説」という色紙額が掛けられておりました。

孔子の論語からの一節で「公平であれば人々は喜ぶ」との意味と説明していただきました。

この一節には前段があり、全体としては「寛容であれば人望を得られる。誠実であれば信頼を得られる。鋭敏であれば功績を得られる。公平であれば人々が喜ぶ。」となっております。

不当な圧力に屈し、迎合することなく、公正・公平に町の将来をしっかりと見据え、「寛容・誠実・鋭敏・公平」を旨とし町政に臨むということだと思えます。

議会としても、議会基本条例に基づき、分かりやすく、町民が参加する議会、しっかりと討議する議会、実感できる政策を提言する議会を目標とし、町民の皆さんとの情報共有と協働を意識し、行政に対しては、批判・牽制・検証、そして評価をすることを基本としながら、是は是、非は非と、しっかりと議論・討議をし、政策形成のできるだけ早い段階に議会議員の意思を示し、提言する議会をさらに目指してまいります。

本 9 月会議は、各会計の決算等を審議する重要な議会でもあります。

決算については、審査特別委員会で審議することとなります。本格導入を目指した行政評価については、主要事業について提示され、決算説明資料も具体的な内容を示し徐々に充実してまいりました。教育委員会の事務事業評価に関する報告書と合わせ、議会としてもしっかりとした検証、評価が求められます。事務事業の計画精度を向上させ、執行の適正化、政策形成過程の情報共有化を図る一環であり、新年度予算へ政策意思の循環を目指す大事な審査となります。議員各位には、活発な討議が展開されますことを願っております。

国政が、内外ともに混沌とした様相が続き、不安要素が払拭されず、長引く景気停滞は回復の実感が得られないまま、各分野での動揺がなお続いております。そのような状況の中で、地方分権改革から地方主権改革を目指す、さらなる自治法の改正が国会を通過しました。完全な地方自治体を目指す地方政府へと、地方の自律性と主体性が強く求められる厳しい状況は続きます。町民と行政・議会が役割を分担し協働する、より主体的な町づくりを進めなければなりません。議会としても、しっかりと対応し、厳しく議会の意志を示し、目標に向かって着実に歩みを進めていかなければならないと思っております。

笛や太鼓に元気一杯の踊りと賑やかなお祭りも終わり、収穫の秋。残暑なお厳しい毎日ですが、朝晩は、徐々に冷え始め、山々も秋の色合いとなってまいります。

出席者各位には、お体ご自愛の上、本 9 月会議の議事運営にご協力をいただきますよう、お願い申し上げ開会の挨拶といたします。